

令和7年度使用中学校用教科用図書採択結果及び理由

山口県教育委員会

学 校 名	山口県立徳山総合支援学校
-------	--------------

採択した教科用図書及び理由

教科・種目名称	発行者名	理 由
国 語	光村図書	<p>○写真やイラスト、図表などは境目がはっきりと示してあり、見た目の紛らわしさや混乱を避けられるように配慮してある。</p> <p>○新出漢字欄、付録の漢字表などには、手書きの文字に近い書体が使用されており、学習上の支障とならないような工夫がしてある。</p> <p>○身に付けた資質・能力を確認し、自己評価する問題が設定してあり、生徒自身が「何ができたか」「課題は何か」を確認することができる。</p>
書 写	三省堂	<p>○全体的に色の濃淡や罫線の使い分けなどの工夫が凝らしてあり、学習者が情報を整理しやすい。</p> <p>○文字の解説図版では、朱墨を使った2色使いや筆の移動を示すマークなどを用いることで、視覚的に理解できるよう工夫されており、全ての生徒にとって見やすく、学びやすい配色と言える。</p> <p>○色による区別に加えて、形の違いや、記号、番号、説明文などの補助的な手がかりも多く、学習上の困難さが軽減されることが期待できる。</p>
社 会 (地理的分野)	東京書籍	<p>○導入場面では、生徒の興味・関心を喚起するビジュアルに重点を置いた紙面となっている。</p> <p>○全体を通して、地域の特徴を捉えた写真が数多く掲載されており、生徒の学習意欲を喚起し、地理的な見方・考え方を働かせることができる。</p> <p>○資料の読み取りや協働的な活動のコーナーでは、虫眼鏡アイコンが付してあり、学習上のポイントが分かりやすく示してある。</p> <p>○まとめのページでは、評価の観点に沿って活動を3つに大きく分けて整理されており、構造化が図られている。</p>
社 会 (歴史的分野)	東京書籍	<p>○タイムトラベルのようなアプローチを取り入れたり、魅力的な資料を大きく掲載したりすることで、学習への意欲が高まるとともに歴史への興味・関心を引き出せるようにしてある。</p> <p>○「問い」を通して学習者が学びを深めることができる構成になっており、順を追って一つひとつ大切な項目を確認することができ、この「問い」を軸とした課題解決的な学習によって、学習者が時代全体を大観することができる。</p>
社 会 (公民的分野)	東京書籍	<p>○原則として、見開き2ページを1単位時間で学習できるように内容がまとめられており、過度な負担を掛けることなく学び進められるようになっている。</p> <p>○固有名詞などの必要な箇所に、適宜ふりがなが付してあるだけでなく、教育漢字外の漢字には、原則として見開き2ページごとにふりがなが付してあり、負担なく学習が進められる。</p> <p>○ニュースや新聞などのリアルタイムな情報を教材として取り上げ、政治や経済への理解を深める機会を提供している。</p>
地 図	東京書籍	<p>○学習を深められるように、地図をはじめ、グラフ・写真などの資料がバランス良く掲載されている。特にアジア、ヨーロッパ、北アメリカなど、授業でよく取り上げられる地域や日本の三大都市圏については、多くの資料が取り上げられており、学習者の興味・関心を引き出すことができる。</p> <p>○地理的分野の教科書の構成に沿った配列（「世界全体の資料」→「世界の一般図・資料」→「日本の一般図・資料」→「日本全体の資料」→「世界と日本の統計資料」）になっており、活用しやすい。</p>
数 学	東京書籍	<p>○優しい色づかいで、色の数を絞って効果的に使用されており、学習者が集中して学ぶことができる。</p> <p>○マーク類や側注が精選されており、十分な余白のある学びやすい紙面となっている。</p> <p>○文章は単語の途中で改行されておらず、文節のまとまりなどの読みやすい位置で改行されており、読み取りの段階でつまずくことがないよう配慮されている。</p>
理 科	啓林館	<p>○単元のはじめに、単元を貫く問いが掲載されており、「何がわかるか」「何ができるようになるか」などの見直しをもつことができる。</p> <p>○単元末(学習のまとめ)には単元導入と同じ問いがあり、学習後に再考することで自身の成長を実感するなど自然な形でメタ認知の力を育むことができるため、理科が苦手な生徒であっても取り組みやすい。</p> <p>○二次元コンテンツとして、解説動画を利用することができ、授業の復習や家庭学習、登校が困難な生徒への学習支援に役立ち、音声無しの字幕付き動画も利用できるようになっている。</p>

音 楽 (一般)	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ○アイコンやマーク等で、学習の見通しや活動例などが分かりやすく示されるなど、興味・関心を引き出すための工夫がなされている。 ○文字の大きさ、文中の改行位置、写真・図版の大きさ及びレイアウト、イラストの形状など、細部にわたり配慮されており、過度の負担を掛けることなく学びを深めることができる。 ○色覚等の特性を踏まえた判読性・視認性の高い配色やデザイン、表記・表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）が使用されており、誰にでも見やすく分かりやすい。
音 楽 (器楽合奏)	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な奏法が身に付けられるように、楽器ごとに題材が見開きの左上に示されている。 ○教材ごとに焦点化された学習の「めあて」が明記され、習得した知識や技能を生かして表現することができるよう工夫されている。 ○「まなびリンク」のピクトグラムマークが示され、学習に対応した動画等の資料がWEB上に過不足なく用意されており、個別最適な学習につながることを期待できる。 ○文字の大きさ、文中の改行位置、写真・図版の大きさ及びレイアウト、イラストの形状など、細部にわたり配慮されており、誰でも分かりやすい構成になっている。
美 術	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ○美術が苦手な生徒でも無理なく取り組めるよう、用具の配置の仕方から一つひとつ丁寧な解説が掲載されている。 ○視覚的に捉えやすいよう、写真が多く掲載されているため誰でも分かりやすい構成になっている。 ○二次元コードから様々なコンテンツを視聴することができ、全44本の動画を通して、中学3年間で必要となる技法が全て網羅されている。 ○動画の視聴では、字幕表示や再生速度を選ぶことができるため、生徒一人ひとりが学習のペースに合わせて活用することができる。
保健体育	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○読みやすさに優れたユニバーサルデザイン（UD）フォントが使われており、学習時の可読性が高まることを期待される。 ○本文では、従来の書体と比べて可読性が向上した明朝体のUDフォントを、また、本文中のキーワードはゴシック体のUDフォントが使われており、区別しやすくなっている。 ○単元は、定型の4ステップ「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」で構成されており、学習の流れが分かりやすく見通しをもって学習が進められる。 ○中学校以降で学習する常用漢字には、全てふりがなが振られており、漢字が苦手な生徒であっても、読み取りでつまずくことがないように配慮されている。
技術・家庭 (技術分野)	教育図書	<ul style="list-style-type: none"> ○4コマ漫画を掲載することで、各導入段階で「問題解決」の流れが分かりやすく紹介してある。 ○漫画形式により、親しみやすく楽しみながら学習が進められるようになっている。 ○問題解決学習は、「問題発見」「設計（計画）」「製作（栽培、制作）」「振り返り」の4ステップで構成されており、学習内容や流れを理解しやすくなっている。 ○切り取り式ワークシートや問題解決のまとめのワークシートが付いており、生徒が自身の技能を評価できるようになっている。
技術・家庭 (家庭分野)	教育図書	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書見開きで「見つめる」→「見つめてみよう」→「学ぶ」→「ふり返る」の流れを繰り返す構成や、問題解決的なステップを揃えることで、流れに沿って学習しやすいよう配慮されている。 ○各学習の導入「見つめる」では、写真や一コマのマンガ場面を通じて、生徒が身近な生活から見方・考え方の視点を通して気づきを得られるように工夫されている。 ○ユニバーサルデザインフォントを使用し、従来よりも本文の文字サイズを大きくして、多くの生徒にとって読みやすい紙面になっている。 ○中学校以降で学ぶ漢字には初出でふりがなを振り、漢字の習得に困難がある生徒も取り組みやすいよう配慮されている。
英 語	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○1年次では、小学校で使用されている視認性や書きやすさに配慮した書体が採用されており、小・中学校でのつなぎ目のない連続した学習を後押ししている。 ○4線については、第2線と第3線の間の幅をやや広くし、文章全体の9割を占める小文字を書きやすくしてある。 ○本文やNew Words、Key Sentenceなど紙面上のデザインや配置を統一しているため、誰でも安心して学習に取り組むことができる。カラーユニバーサルデザインの観点から、配色やデザインにおいて配慮されている。
道 徳	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生が読むことを考慮し、一般的な書体よりも少し太いユニバーサルデザインフォントが採用してある。 ○本文に5行ごとに行番号を配置することで、教科書の内容が指示しやすくなっている。 ○会話文や設問「考えよう」「自分を見つめよう」の文は、文節で改行を行い、読み間違いが起きにくいよう工夫してある。 ○隣り合う色の区別が付きやすい配色にしたり、色の呼び方を文字で加えたりするなどの配慮が見られる。 ○各学年巻頭に「話し合いの手引き」が配置されており、話し合い活動を促すようになっている。 ○折り込みを開いた状態でページをめくることで、全教材が参照できるようになっている。